

R.O.U Growing up!



1 働く

(1) 働きやすく魅力ある職場の実現に向けた労働条件と職場環境の改善

- 1) 労使合同巡回を継続し、双方向コミュニケーションから集約した職場の意見を基に、労使で労働条件と職場環境の改善に取り組みます。

(2) 目標を明確にした生産性向上の実現

- 1) 労使合同巡回で集約した生産性向上に向けたアイデアを実現するため、必要に応じて現場の実態をヒアリングし、改善目標を設定したうえで中央労使協議会にて進捗を確認します。

(3) 社会の変化、ライフステージに合わせた多様な働き方の実現

- 1) 毎月の労使協議の場や統一労働条件交渉を通じて組合員一人ひとりが働き続けたいと思えるR.O.U株の実現に向けて、しくみの構築に労使で取り組みます。また、本部が主催するセミナーに組合員を派遣し、必要に応じてグループでセミナーを開催します。

2 暮らす・生きる

(1) 社会貢献活動の推進とボランティアマインドの醸成

- 1) パイロット店舗を設定し、地域交流型の労使協働企画を実施します。また、必要に応じて上部団体や本部が主催する活動の機会に組合役員を派遣します。

(2) 組合員が学び体験できる機会の実現

- 1) 働くことの楽しさを実感し、R.O.U株の未来を考えることにつながる学びの機会を、他グループと合同で開催します。また、必要に応じてオンラインセミナーを併用することで全員参画を目指します。
- 2) R.O.U株で働く従業員が一体感を感じられるような企画を、グループ執行委員会で起案し実施します。また、参加関与者の拡大を図ることを目的に、新たな切り口での活動に取り組みます。

(3) 社会とのかかわりの日常化と課題解決に向けた活動の構築

- 1) 課題解決に向けた取り組みの一つとして、第27回参議院議員選挙における、組織内候補予定者ならびに推薦候補者の必勝に向けて、組織の勢力を結集し、取り組みます。
- 2) UAゼンセンやイオン労連主催の地域活動や社会貢献活動に積極的に参加します。

3 組織基盤

(1) 組織基盤である組合役員体制と組織運営の確立

- 1) 職場に組合がある組織風土の醸成を目指し、職場集会を実施します。

(2) 一体感のある組合組織の醸成

- 1) 入組式を確実に実施できる体制をグループ内で構築し、定期的に組合活動の周知をはかる機会を設けます。

(3) 組織を支える教育・広報・内部統制の強化

- 1) 広報担当者を明確にし、ワーカーズクリップグループ版を2か月に1回発行し、必要な情報が手元に届くようにします。
- 2) 広報活動を通じて、労使合同巡回から改善した事例の発信や、組合員からの意見に対してフィードバックを行います。また、WEB上の組合掲示板について、組合員へ浸透させていきます。
- 3) 組合活動に安心して取り組むことができるよう期首のキックオフミーティングにて活動ルールの再確認と、前期リスク監査による指摘事項の改善策を立案します。